

議会だより たまき

令和5年8月発行
第3号

発行：議会広報編集委員
問い合わせ先
議会事務局(58-8211)

町議会初の「中学生議会」開かれる！

★主権者教育の一環として未来を担う子どもたちが模擬議会を体験することで、町政や議会など政治に関心を深めていただくことを目的に、去る7月6日に「中学生議会」が開かれました。

今回は、玉城中学3年生の各クラス別(4クラス 146名)に、玉城町議会議場において生徒代表が議長と議員役となり、町政について生徒さんが日頃思っていることなど、身近な問題について活発な議論が交わされ、答弁は各議員が各々の質問に対して丁寧に答える形式で、盛会のうちに終わることができました。



注)「主権者教育」とは、「国や社会の問題を自分の問題と捉え、自ら考え、自ら判断、行っていく主権者像」のこと。

第2回臨時会を開催

- 令和5年第2回臨時会(5月2日)が開催され2議案を審議し全会一致で可決しました。
提案された議案として、専決処分(税条例の一部改正)、一般会計補正予算(第2号)(子育てのための支援金の支給関係)

玉城町議会6月定例会開催

- 令和5年度6月定例会は、6月6日から15日までの10日間の日程で開催され、一般会計補正予算(第3号)、国民健康保険特別会計補正予算(第1号)、条例の改正や農業委員の任命の同意他9議案等すべて可決、成立しました。

今議会で初めてタブレットを使用した議案の審議を行いました。

これは兼ねてから議会改革の一環として玉城町議会では、ペーパーレス化を進めるためこの6月定例会より使用することにしました。

予算決算常任委員会

- 6月議会の予算決算常任委員会の主たる審査内容

令和5年度補正予算について

一般会計予算では、保健福祉会館漏水工事内容、1か月児健康診査受診費補助金制度の概要、みえ森と緑の県民税市町交付金の利用について、木造空き家除去工事費用の対象物件の条件、中学校の校舎修繕工事概要、小・中学校の学校給食補助金等について、質疑及び審査をしました。

国民健康保険特別会計では、一般会計からの貸付金の返済方法また、保険料の据え置き処置に対する財源確保等について質疑及び審査をしました。



◎休会中の議員活動として毎月、町の課題解決に向け協議会として活動しています。



☆総務産業常任委員会協議会の活動

地域活性化企業人 川崎佳祐氏との意見交換

川崎佳祐氏は、3年契約で地域活性化に向け幅広い活動に従事しており2年が経過しました。その2年間の活動報告と後1年の活動予定などについて報告を受けました。

主な業務内容は、発足したばかりの玉城町観光協会の育成、スタッフの運営スキル向上、成長できる観光協会になるようノウハウ並びにSNSやメディア活動のアドバイスなどを行っています。

また、地域通貨たまネー導入業務や玉城ブランドの認定業務と、その認定ブランドの活用などフォローもしているとのことでありました。

それを基に意見交換をし、玉城ブランドはどのように決定するのかとの質問に、玉城町観光協会が事業者からの申請により協議のうえ決定するとのことでありました。

交付金を活用し玄甲舎の全国への宣伝と誘客のための施策をとってもらいたい、他に6次産業化に関してなどの意見交換がありました。

☆教育民生常任委員会協議会の活動

①教育関連施設における指定管理者制度について

指定管理者制度の概要と近隣自治体の指定管理者募集要項を参考資料として、担当課を交え住民サービス、メリット、デメリット、コスト等について問題や課題を整理し協議を行いました。



②社会問題化している「全国的な保育所での暴行、虐待」(厚労省の課長通達、報道機関による内容)について、要因や原因を検討しました。

また、当町保育所の現状や現場の先生からのヒヤリングを行いました。

これを受け保育士の処遇等「保育士の処遇改善の提言、要望の検討」をし、協議した結果を町へ提言する準備をしています。(委員より多様な提言があり現在も継続して検討中)

☆議会 ICT 委員会の活動

議会のペーパーレスを目的にスタートした議会 ICT 活動ですが、6月定例会より iPad を本格的に導入し、議案書等のペーパーレス化を図る事としました。令和5年6月定例会から12月定例会までは、iPad とペーパーを併用使用しますが、令和6年3月定例会より議案書等のペーパーは廃止していきたいと考えています。

(詳しくは、議会ホームページ議事録をご高覧ください。)

<https://kizuna.town.tamaki.mie.jp/chosei/senkyogikai/gikai/index.html>

